

■ 1 ■ エレクトロヒートシンポジウムのご案内【11月7日(水)開催】 / 後援：経済産業省、環境省

照明のLED化や高効率ボイラーへの更新など、ユーティリティ設備の省エネ（単なる設備の置換え）を終えた後、次なる課題は工場における製造プロセスにまで踏み込んだ抜本的改善ではないでしょうか？

工場で使われる「熱」の多くは、化石燃料の燃焼による直火や蒸気により供給されていますが、最近の一部測定結果では、投入された多くの熱が「廃熱ロス」となって有効利用されていない実態が明らかとなってきました。廃熱が限りなく少ない電気加熱や、廃熱を有効利用（熱の使い捨て→熱の使い回し）できるヒートポンプの活用余地はないでしょうか？

本シンポジウムでは、『製造プロセスでの電気熱源システム導入による省エネ』に関して最新事例が発表されるとともに、会場内ではメーカーやエンジニアリング会社がブース出展します。シンポジウムで見聞きた最新の情報については、その場で技術相談や商談が可能となっています。

是非、御来場ください。（入場無料）

▼名称：第13回エレクトロヒートシンポジウム

>> <http://www.jeh-center.org/13thEHsympo.html>

▼日時：11月7日(水) 9時30分～17時00分（開場9時00分）

▼場所：大田区産業プラザP i O 大展示ホール（京急蒲田駅徒歩3分）

>> http://www.jeh-center.org/13thsympo_access.html

▼主催：日本エレクトロヒートセンター

▼費用：入場料は無料です

>> <https://e4023.secure.jp/~e4023113/13thsympo.html>より来場事前登録をお願いします

第13回エレクトロヒートシンポジウム（テーマ：「エレクトロヒートが拓く生産革新と省エネ・低炭素社会」）

I. 基調講演（10時10分～12時10分）

(1) 「産業電化を進める上での技術的課題の抽出」(10:10～10:50)

経済産業省 産業技術環境局 研究開発課 エネルギー・環境イノベーション戦略室長 梅北 栄一 様

(2) 「低炭素化に向けたエネルギー産業の取り組みとエネルギーシフトへの期待(仮題)」(10:50～11:30)

東京電力パワーグリッド株式会社 取締役副社長 岡本 浩 様

(3) 「キンピールの環境への取り組み ～低炭素社会実現に向けて～(仮題)」(11:30～12:10)

キンピール株式会社 生産本部 技術部 生産技術開発担当 主務 吉川 創祐 様

II. 導入事例・技術紹介（13時30分～17時00分）

ヒートポンプ、誘導加熱、抵抗加熱および電化厨房に関する最新の優れた導入事例を中心に、技術、システム、導入方法および効果に関する包括的な情報を発信します。

① 【総論】エレクトロヒートの有用性と各加熱技術の特徴 / JEHC (13:30～13:55)

② 【ヒートポンプ】ヒートポンプを用いた工場廃熱活用事例 ～食品や医薬品工場を中心に～ / 日本電技様 (13:55～14:20)

③ 【ヒートポンプ】熱交換器を用いた工場廃熱活用事例 / MDI様 (14:20～14:45)

④ 【電化厨房】「食の安全・安心」を守る業務用厨房機器の共通IoTプラットフォームの開発 / JEHC (14:45～15:10)

⑤ 【誘導加熱】誘導加熱導入による鋳造金型コーティングプロセスの革新と省エネ / 本田技研工業様 (15:45～16:10)

⑥ 【抵抗加熱】電気式アルミ溶解保射炉 S-MIC® の技術の現状と展望 / 三建産業様 (16:10～16:35)

⑦ 【レーザー加熱】実用化が進むレーザー熱処理技術 / 丸文様 (16:35～17:00)

III. 展示ブース（午前/午後）

ヒートポンプや誘導・抵抗加熱を含む電気加熱メーカーやエンジニアリング会社、ファイナンス会社などが展示ブースを設けます。技術相談や商談などを進める事ができます。

>> 出展社の情報は、こちらにてご覧ください

http://www.jeh-center.org/13thEHsympo_gijyututen.html

<お問合せ先> 一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター

東京都中央区日本橋大伝馬町 13-7 日本橋大富ビル6F

電話：03-5642-1733 EMAIL：sympo@jeh-center.org